

東京都地中熱普及啓発シンポジウム ～地中熱×建築 Next Stage～ 当日の質疑応答について

質問：事例発表2「システムの導入効果」について、追加でお伺いしたい。ボアホール方式と水平方式では設置面積が異なるとご説明いただいたが、両方式の費用対効果についてもご教示願いたい。上記2方式を比較する稀有な事例と存じるため、具体的な比較式や評価手法のご提示をお願いしたい。

回答：当該内容は非公開とさせていただきます。

質問：今回の発表ではイニシャルコストが高かったです。今後その課題を解決する方策はございますか。

回答：東京都内で地中熱を導入する場合、「地産地消型再エネ・蓄エネ設備導入促進事業」をご利用いただけます。本事業の助成率は、中小企業等：助成対象経費の3/4以内、その他：助成対象経費の2/3以内です。

また、こちらの助成金は、国等の補助金と併用が可能になります。

地中熱導入に際しては、現段階でも様々な工法があり、さらにコスト低減となる工法についても各社で検討が進められております、